「ラジオマイクの高度化に向けた技術的条件案」に対する意見募集」に対する意見の概要

	意見提出者	意見の概要	作業班の考え方	備考
	日本テレビ放送網株式会社	報告案２．４「既存無線システムとの周波数共用の検討」によれば、離隔距離によっては、テレビ４ｃｈから補聴援助用ラジオマイクへの影響が、また補聴援助用ラジオマイクからテレビ受信機への影響が発生することが実証実験などにより確認されている。 従って、それぞれの利用者に混乱を与える事のないよう補助援助用ラジオマイクの製造事業者に対しては、取扱説明書などで相互の関係と取扱い上の留意点を明確に記載するよう指導することを要望する。	報告書「２．４．１　放送局(テレビ4ch)からの影響」にありますとおり、説明書などで明示し、周知を図ることが必要な旨を報告書で取りまとめる予定です。	
	匿名希望	１　全般：早急な実用化を望むところです。 ２　2011年以降の169MHz帯の周波数利用についての意見： アナログのテレビジョン放送（4ch）との周波数共用について検討されていますが，2011年のアナログテレビ放送の停波後に，現在の VHF帯の利用がどうなるかは「テレビ放送用途以外の放送と通信に使う」とのみ決まっているのみと認識しております。 170MHz付近が，補聴援助用ラジオマイクの運用に影響を与える様な機器・用途に割り当てられない為の行動（具体的には，「電波の有効利用のための技術的条件」を検討している情報通信審議会　情報通信技術分科会電波有効利用方策委員会への入力と配慮の要請）が必要と愚考いたします。	賛成の意見として、承ります。 今後の割当の際の参考とさせていただきます。	
		３．エディトリアルコメント： 1) P4 L↑3 信号帯雑音比(SNR) は 信号対雑音比ではないでしょうか？ また，P4 では「信号帯雑音比(SNR)」，「SNR」とありますが，P12 では図6 に S/N比，本文や参考資料には SN比，	ご意見を踏まえて、用語の統一化、誤字について修正を行うこととします。	

		信号対雑音比(SN):P65 図7-7,信号対雑音比(S/N):P68 図7-8 とあります。記述の統一を望みます。なお，DU比との記述もありますので，SN比の変更次第では，DU比の記述の修正も必要になると考えます。また，P33 L1 に D/U と言うところも出てきます。 2) P12 L6 到達度に点では，何らかの誤変換と思われます。 3) P15 L5 式2 を適用するとは，参考資料4 の 式4-2 のことでしょうか？ 4) P17 2.5.1 の本文 9～16行目・・・・ことも考えられる（点），これについては，・・・・と考えられる。 補聴援助用・・・・考えられる。のところは，少し文体がおかしく感じます。 ・・・・ことも考えられる。これについては，・・・評価の必要性は無いものと考えられる。」と記されている。補聴援助用ラジオマイクは・・・と考えられる。くらいの記述でしょうか？ あるいは，P36 の様に，答申の部分を囲まれると，判りよいと考えます。 5) P18 L8 ・・・と考えら，169MHz帯は・・・と考えられ，169MHz帯・・・・でしょうか？ 6) ここは良く判りませんが，P18 L↑3 2.14dB以下あり は 2.14dB以下であり　ではないでしょうか？ 7) ここも良く判りませんが，P18～P21 あたりに補聴援助用ラジオマイク と 補助援助用ラジオマイクと言う単語があるのですが，使い分けられているのでしょうか？ 8) P20 L5，L6ここの単位だけが ｋＨｚと全角になってい		

		るのが気になります。 9) P2 L↑2現行Ｂ型ここだけが全角のＢであることが気になります。 10)P62L8予測モデルのスペースが不要 L11 電界強度関係のスペースが不要 P64 ６ 本文の１行目（タイトル行），２行目相対レベルのスペースが不要スペクトルと，補聴援助用のスペースが不要		